

平成27年9月11日

第2回「香川の水を考える」シンポジウムの開催について

香川県は昔より水の確保に悩まされ、その解消のため多くの努力がなされてきましたが、未だその完全な解決手段は得られておりません。香川大学では「地域に根ざした学生中心の大学」を目指し、その一環として「香川の水問題を解決する」チームを立ち上げ研究を進めてまいりました。今回のシンポジウムでは、昨年に引き続き、香川大学における水研究の最新の成果を報告するとともに、地域・社会において香川大学がこの問題に対して果たすべき役割を、皆さまとともに考えて参りたいと思います。

1. 日時

平成27年9月24日（木） 13:00～16:30（予定）

2. 場所

サンポート高松 かがわ国際会議場

（高松市サンポート・高松シンボルタワー タワー棟6階）

※車でお越しの場合、駐車料金は各自ご負担となりますのでご注意ください。

3. 参加者（150名程度を予定）

一般市民、自治体・行政関係機関、香川大学学生・教職員など。

事前申込制といたしますが、当日参加も可能です。

4. プログラム 【総合司会：板野 俊文（香川大学 学長補佐）】

【開会挨拶】 長尾 省吾（香川大学学長）

【研究発表】（13:10～16:10 予定）

（1）ため池の流出調整機能の定量的評価

角道 弘文（香川大学 工学部教授）

（2）香川県における河川栄養塩の形態別特徴

石塚 正秀（香川大学 工学部准教授）

（3）豊かな里海の実現戦略と栄養塩管理

多田 邦尚（香川大学 瀬戸内圏研究センター長）

（4）香川県における予備的水源に関する考察

—新川流域における地下水利用の可能性について—

山田 佳裕（香川大学 農学部教授）

（5）海水淡水化および水処理システムの開発

馮 旗（香川大学 工学部教授）

（6）アジアモンスーン地域の水環境と気候変動

寺尾 徹（香川大学 教育学部教授）

（7）香川大学の水研究の将来展望

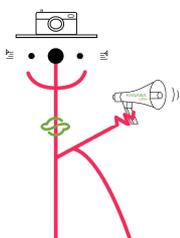
吉田 秀典（香川大学 工学部教授）

【閉会挨拶】 板野 俊文（香川大学学長補佐）（16:10～ 予定）

5. 申込方法

参加を希望される方は、下記問合せ先のFAXまたはメールアドレスまで

①所属 ②職名 ③氏名 ④連絡先電話番号 を記載してお送りください。



お問い合わせ先

- 国立大学法人香川大学 学術室 研究協カグループ 川池
- TEL: 087-832-1316 FAX: 087-832-1319
- メール: tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川の 水を 考える

第2回

2015年
9月24日(木)
13:00~16:30

[会場]
サンポート高松
高松シンボルタワー
タワー棟6階 かがわ国際会議場

定員150名

[参加費無料・事前申込制]
(申込書は裏面をご覧ください。)

香川県民は昔より水の確保に悩まされてきました。そのために多くの努力がなされてきましたが、未だに十分な解決が得られていないのが現状です。香川大学では「地域に根ざした学生中心の大学」を目指していますが、その一環として「香川の水問題」を解決するチームを立ち上げ研究を進めてまいりました。今回はこれまでの研究成果とこれからの水問題についてお話いたします。

研究発表 (13:00~16:30)

[開会のご挨拶] 長尾 省吾(香川大学 学長)

- | | |
|-----------------------------|---|
| 角道 弘文
(香川大学 工学部教授) | ▶ ため池の流出調整機能の定量的評価 |
| 石塚 正秀
(香川大学 工学部准教授) | ▶ 香川県における河川栄養塩の形態別特徴 |
| 多田 邦尚
(香川大学 瀬戸内圏研究センター長) | ▶ 豊かな里海の実現戦略と栄養塩管理 |
| 山田 佳裕
(香川大学 農学部教授) | ▶ 香川県における予備的水源に関する考察
— 新川流域における地下水利用の可能性について — |
| 馮 旗
(香川大学 工学部教授) | ▶ 海水淡水化および水処理システムの開発 |
| 寺尾 徹
(香川大学 教育学部教授) | ▶ アジアモンスーン地域の水環境と気候変動 |
| 吉田 秀典
(香川大学 工学部教授) | ▶ 香川大学の水研究の将来展望 |

総合司会 / 板野 俊文(香川大学 学長補佐)

※ポスター展示もあります



香川の 水を 考える

第2回

2015年
9月24日(木)

13:00~16:30
(受付開始/12:30~)

[会場]
サンポート高松
高松シンボルタワー
タワー棟6階 かがわ国際会議場
(香川県高松市サンポート2-1)

申 込 書

所 属	職 名	名 前	T E L

お申し込みは、e-mail か FAX でお願ひします。

e-mail tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp **FAX** 087-832-1319

お問い合わせ先 国立大学法人香川大学 学術室 研究協力グループ Tel.087-832-1316